

# 八戸市内の保育所・幼稚園の「子どものからだ」の実感調査2017（第一報）

——「子どものからだの調査2015（実感調査2015）」版を用いて——

The actual feelings of nursery and educational field about the  
“abnormalities in physical function” of children  
in Hachinohe, 2017:

Using ‘questionnaire about physical function of children in 2015’

三村 弥生 澤井 睦美

**要約** 八戸市内の保育所・幼稚園に勤務する保育士および幼稚園教諭を対象に、近年「子どものからだ」の様子に関して実感していることを「子どものからだと心・連絡協議会」による「子どものからだの調査2015」版を使用し調査・集計した結果、(1)幼稚園に通う子ども、保育所に通う子どもそれぞれの生活環境の差異から生じる事象と、社会、産業、経済、地域、家庭など広範にわたる子育て環境の変化により共通して増えている事象があること、(2)「最近、増えている」実感、実感点数ともワースト20に上がる項目はほぼ一致しており、その特徴として、免疫機能に何らかのアンバランスが生じている子、日常的に興奮状態にある子、年齢の相応しい体力や動きが身につけていない子、睡眠リズムが整っていない子が増えている、あるいは多くいることが示唆された。

## 本研究の意義と目的

「子どものからだと心 白書2015」（子どものとが書かれている。  
のからだと心・連絡協議）には次のようなこ “東北教育科学研究大会で「遠足で最後ま

で歩けない子がいる」との発言を受け、これは体力が低下したのか、根性がなくなったのか、それとも土踏まずの形成が遅くなったのか等の議論がされたのは1960年代のことである。しかし、この現場からの声を受け、子どものからだの育ちを心配したのは一部の専門家に過ぎず、議論が広がることはなかった。その後、1970年代には「椅子にまっすぐ座れない子」、「転んでも手が出ない子」等、現場関係者から新たな声が出始めたのである。これらは、所謂「体力テスト」や「運動能力テスト」のように数値化することが極めて難しい、しかし、保育・教育現場で日々子どもとともに時を積み重ねている保育士や教諭だからこそ実感される「子どものからだ（のおかしさ）」の変化といえよう。そこで、現場で実感されるこれらの「子どものからだ（の

おかしさ）」に関する調査が初めて実施されたのが1978年のことであった。”（筆者編）

以降、この「子どものからだの調査」はほぼ5年おきに実施され、2015年に8回目の調査を終えている。この調査は、全国の保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校を系統抽出して実施されたものであるが、地域を対象に実施し、地域の子どもの健康課題を明らかにするために行われた例はほとんど見られない。

そこで、本研究では八戸市内の保育所・幼稚園を対象に「八戸市の子どものからだ調査2017」を実施し、市内の保育・教育現場の実感から「子どものからだ」の実態を把握し、市内の保育・教育現場で子どもからだ・健康づくりのためのエビデンスを構築することを目的とした。

## 方 法

質問紙法によるアンケート調査を実施し、データ収集を行った。質問紙には、1978年以降継続して調査を実施している「子どものからだと心・連絡協議会」による「子どものからだの調査2015」（以下、「全国実感調査2015」とする）版を使用した。

研究で調査対象は、八戸市内の保育所および幼稚園とし、各施設3～5名から回答を得ることを目標とした。

### (1) 調査対象

八戸市内の幼稚園20園および保育所70所の勤続満1年以上の保育士、保育教諭、幼稚園教諭（以下、保育者・教育者とする）を対

象とした。

### (2) 調査用紙

調査票には、「子どものからだと心・連絡協議会」の実感調査評価—「子どものからだの調査2015」（以下「実感調査2015」）—の保育所・幼稚園版58項目の質問紙を用いた。回答は、この58項目の事象について保育者・教育者が日常保育の中で抱えている実感として、「最近増えている（増加傾向にある）」、「かわらない（増えてはいないが、依然としている）」、「減っている（減少傾向にあるが、いる）」、「いない」、「わからない」の5項目かひとつを選択してもらった。

資料 1. 質問紙サンプル

施設・園名（		）		経験年数（満		年）		最近 増え ている	変 わ ら な い	減 っ て い る	い な い	わ か ら な い
1	朝からあくびをする子											
2	保育中、目がトロンとしている子											
3	保育中、じっとしていない子											
4	絶えず何かをいじっている子											
5	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子											
6	すぐにキレル子											
7	自由時間の時などボーッと何もしない子											
8	あまり汗をかかない子											
9	あまり水分をとらない子											
10	あまりトイレに行かない子											
11	すぐにキレル子「疲れた」という子											
12	すぐに疲れて歩けなくなる子											
13	すぐに床に寝転がる子											
14	休み明けに体調不良を訴える子											
15	朝、なかなか起きられない子											
16	夜、なかなか眠れない子											
17	転んで手が出ない子											
18	まばたきがにぶい子											
19	ボールが目や顔にあたる子											
20	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついたりして、ぐにゃぐにゃになる子											
21	「気をつけ」の姿勢の時、腹が前に出っぱっている子											
22	猫背（円背）の子											
23	まっすぐな姿勢をした時、肩や肩甲骨の左右の高さや出っぱり具合が対称的でない子											
24	肩や肩甲骨の左右の大きさに違いがある子											
25	脊柱異常とまではいなくても背筋がおかしい子											
26	つま先立ち歩きの子											
27	つまずいてよく転ぶ子											
28	まっすぐに走れない子											
29	のぼり棒で足の裏を使えない子											
30	力が入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子											
31	動きがぎこちない子											
32	平熱が36℃未満の子											
33	平熱が37℃以上の子											
34	手足が冷たい子											

※裏面に続きます

		最近 増えている	変 わ ら な い	減 っ て い る	い な い	わ か ら な い
35	奇声を発する子					
36	指吸いをする子					
37	爪かみをする子					
38	なかなかオムツがとれない子					
39	よく腹痛や頭痛を訴える子					
40	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子					
41	突然嘔吐してもケロッとしている子					
42	口呼吸をしている子					
43	自分の症状を説明できない子					
44	首筋や肩がこっている子					
45	発音の仕方が気になる子					
46	歯並びの悪い子					
47	歯ぐきの色のおかしい子					
48	体が硬い子					
49	極端に肥満の子					
50	極端に痩身の子					
51	鼻血が出やすい子					
52	アレルギー性疾患の子					
53	皮膚がかさかさの子					
54	ぜんそくの子					
55	ちょっとしたことで骨折する子					
56	骨折しても痛みを訴えない子					
57	不可解な怪我をする子					
58	自閉傾向の子					
その他1						
その他2						
その他3						
その他4						
その他5						

ご協力ありがとうございました。

### (3) 調査手法

幼稚園は会場アンケート調査法（2017年4月13日）、保育所は郵送法（2017年8月10日～8月26日）で実施した。回収率は、幼稚園81.34%（109名回収/134枚配布）、保育所は82.29%（288名回収/350枚郵送）、全体82.02%（397名/484枚配布）であった。なお、幼稚園で1名、保育所で1名が勤続年数1年未満であったため、幼稚園108名、保育所287名、合計395名を有効回答とした。

回答者の勤続年数（満）の平均値は、幼稚園12.5±10.49年、保育所14.79±9.56年であった（表1）。

### (4) 分析方法

回収したアンケートから各質問ごと5項目の回答率、実感点数を算出し、「実感調査2015」と比較し、その実態と現時点における

表1. 本調査における回収率、調査対象人数、平均勤続年数

	回収率 (%)	調査対象数 (人)	平均勤続年数 (年数±標準偏差)
幼稚園	81.34	108	12.5 ± 10.49
保育園	82.29	287	14.79 ± 9.56
全体	82.02	395	14.34 ± 9.78

八戸市内の子どもの健康課題について検討した。

### (5) 倫理的配慮

質問紙法によるアンケート調査にあたり、調査への協力は自由意志によるものとし、研究目的や方法を事前に口頭もしくは文書にて説明した。調査は無記名とし、得られた結果は記号化、数値化するなど、個人が特定されないように配慮した。また、本調査の目的以外には使用しない旨を説明した。

## 集 計 結 果

八戸市内の幼稚園、保育所の58項目の質問に対する回答結果を表2に、比較対象として全国実感調査2015の結果を表3に示した。

また、回答5項目のうち、「最近増えている」の回答率が高かった20項目を表4、表5に示し、保育・教育現場で実感されている子どものからの「変化」を観た。

全国実感調査2015では、幼稚園・保育所ともに「アレルギー性疾患の子」がワースト1位（幼稚園75.0%、保育所75.4%）となっているが、八戸市内の幼稚園・保育所とも7位であった。しかし、「最近増えている」と実感している割合は、市内幼稚園では75.9%

と全国実感調査2015とほぼ同率を示した。

同様に、「全国実感調査2015」では、幼稚園・保育所ともにワースト2位（幼稚園73.1%、保育所72.4%）の「椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついたりして、ぐにゃぐにゃになる子（以下、「背中ぐにゃ」とする）」は市内幼稚園では4位（76.9%）、市内保育所では2位（76.3%）であったが、現場で実感されている割合が全国よりも高いものであった。

一方、市内幼稚園で最近増えていると実感している項目1位の「発音が気になる子」、2位の「保育中、じっとしていない子」は、全

表2. 八戸市内の幼稚園・保育所の「子どものからだ調査2017」回答結果

番号	項目	幼稚園												保育所																							
		上段 (%)						下段 (人数)						上段 (%)						下段 (人数)																	
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6												
1	朝からあくびをする子	47.2	44.4	0.0	5.6	1.9	2	108	147	119	3	14	41.5	1.0	3	4	4.9	1.4	0.0	100.0	287	29.6	53.7	1.9	8.3	3.7	2.8	100.0	38.7	47.4	1.36	4	8.0	2.8	1.7	100.0	287
2	保育中、目がトロンとしている子	32	38	2	9	4	3	108	111	136	4	23	1.4	23	8	2	8	2.8	8	5	287	80.6	14.8	0.9	1.9	1.9	0	100.0	85.0	12.5	1.0	0.3	0.0	1.0	100.0	287	
3	保育中、じっとしていない子	53.7	38.0	0.0	0.9	6.5	0.9	100.0	60.6	29.6	0.7	2	7.3	0.7	1.0	100.0	58	41	0	287	54.6	29.6	1.9	3.7	8.3	7	1	108	45.6	39.4	1.0	2	8.1	4.5	1.0	0.3	287
4	絶えず何かをいじっている子	54.6	29.6	1.9	3.7	8.3	7	1	108	131	113	3	24	13	3	287	52.8	36.1	0.0	4.6	6.5	0.0	100.0	65.2	24.7	3.1	5.2	1.0	0.7	100.0	287						
5	周りの刺激(音、光、においなど)に過敏な子	26.9	50.9	2.8	9.3	5.6	1.9	100.0	29.6	46.7	2.4	7	19.5	1.0	3	287	26.9	50.9	2.8	9.3	5.6	1.9	100.0	29.6	46.7	2.4	7	19.5	1.0	3	287						
6	すぐにキレる子	21.3	55.6	0.9	7.4	13.9	0.9	100.0	8.0	57.1	2.8	23.0	8.4	0.7	100.0	23	60	1	287	21.3	55.6	0.9	7.4	13.9	0.9	100.0	8.0	57.1	2.8	23.0	8.4	0.7	100.0	287			
7	あまり汗をかかない子	26.9	50.9	2.8	9.3	5.6	1.9	100.0	29.6	46.7	2.4	7	19.5	1.0	3	287	26.9	50.9	2.8	9.3	5.6	1.9	100.0	29.6	46.7	2.4	7	19.5	1.0	3	287						
8	あまり水分をとらない子	21.3	63.9	0.9	5.6	6.5	1.9	100.0	9.8	56.8	1.7	24.4	7.0	0.3	100.0	23	60	1	287	21.3	63.9	0.9	5.6	6.5	1.9	100.0	9.8	56.8	1.7	24.4	7.0	0.3	100.0	287			
9	あまりトイレに行かない子	75.9	17.6	0.0	1.9	2.3	2	108	69.7	19.5	0.7	2	7.2	2.8	0.0	100.0	75.9	17.6	0.0	287	75.9	17.6	0.0	1.9	2.3	2	108	69.7	19.5	0.7	2	7.2	2.8	0.0	100.0	287	
10	すぐに「疲れた」という子	42.6	42.6	1.9	8.3	4.6	0.0	100.0	47.7	30.3	2.8	15.0	3.1	1.0	100.0	46	46	2	287	42.6	42.6	1.9	8.3	4.6	0.0	100.0	47.7	30.3	2.8	15.0	3.1	1.0	100.0	287			
11	すぐに寝てしまう子	63.9	25.6	1.9	5.6	6.5	3	0	100.0	61.3	26.1	2.8	7.3	1.7	0.7	100.0	63.9	25.6	1.9	287	63.9	25.6	1.9	5.6	6.5	3	0	100.0	61.3	26.1	2.8	7.3	1.7	0.7	100.0	287	
12	すぐに床に寝転がる子	49.1	41.7	0.0	4.6	4.6	0.0	100.0	33.4	47.0	3.8	12.9	2.8	0.0	100.0	49.1	41.7	0.0	287	49.1	41.7	0.0	4.6	4.6	0.0	100.0	33.4	47.0	3.8	12.9	2.8	0.0	100.0	287			
13	休み明けには体調不良を訴える子	42.6	27.8	0.0	1.9	25.9	1.9	100.0	48.4	33.8	0.3	1.0	15.7	0.7	100.0	42.6	27.8	0.0	287	42.6	27.8	0.0	1.9	25.9	1.9	100.0	48.4	33.8	0.3	1.0	15.7	0.7	100.0	287			
14	夜、なかなか眠れない子	63.0	23.1	0.0	8.3	5.6	0.0	100.0	53.7	34.1	2.8	5.6	2.4	1.4	100.0	63.0	23.1	0.0	287	63.0	23.1	0.0	8.3	5.6	0.0	100.0	53.7	34.1	2.8	5.6	2.4	1.4	100.0	287			
15	転んで手が出ない子	5.6	37.0	0.9	21.3	35.2	0.0	100.0	4.2	31.7	2.9	33.8	3.8	0.0	100.0	5.6	37.0	0.9	287	5.6	37.0	0.9	21.3	35.2	0.0	100.0	4.2	31.7	2.9	33.8	3.8	0.0	100.0	287			
16	まばたきが多い子	28.7	49.1	0.9	6.5	13.0	1.9	100.0	17.4	51.9	2.8	12.2	13.9	1.7	100.0	28.7	49.1	0.9	287	28.7	49.1	0.9	6.5	13.0	1.9	100.0	17.4	51.9	2.8	12.2	13.9	1.7	100.0	287			
17	ボールが目や顔にあたる子	31	53	1	7	14	2	108	50	149	8	35	40	5	287	31	53	1	7	14	2	108	50	149	8	35	40	5	287								
18	椅子に座っている時、背もたれよりかかたり、ほおずえをついたりして、ぐにぐにやになる子	75.9	17.6	0.0	0.0	4.6	5	1	108	76.3	16.4	1.4	1.0	0.7	100.0	75.9	17.6	0.0	287	75.9	17.6	0.0	0.0	4.6	5	1	108	76.3	16.4	1.4	1.0	0.7	100.0	287			
19	「気をつけ」の姿勢の時、腹が前に出っかっている子	22.2	50.0	1.9	11.1	14.8	0.0	100.0	19.9	44.9	2.4	16.4	14.3	2.1	100.0	22.2	50.0	1.9	287	22.2	50.0	1.9	11.1	14.8	0.0	100.0	19.9	44.9	2.4	16.4	14.3	2.1	100.0	287			
20	「背を」の子	36.1	45.4	0.0	4.6	13.0	0.9	100.0	39.0	35.9	1.7	12.9	10.1	0.3	100.0	36.1	45.4	0.0	287	36.1	45.4	0.0	4.6	13.0	0.9	100.0	39.0	35.9	1.7	12.9	10.1	0.3	100.0	287			
21	まっすぐな姿勢をした時、肩や肩甲骨の左右の高さや出っかかり具合が対称的でない子	11.1	27.8	0.0	11.1	48.1	1.9	100.0	7.7	26.8	0.0	25.1	39.7	0.7	100.0	11.1	27.8	0.0	287	11.1	27.8	0.0	11.1	48.1	1.9	100.0	7.7	26.8	0.0	25.1	39.7	0.7	100.0	287			
22	肩や肩甲骨の左右の大きさに違いがある子	2.8	19.4	0.0	18.5	59.3	0.0	100.0	2.1	16.4	0.0	36.9	43.9	0.7	100.0	2.8	19.4	0.0	287	2.8	19.4	0.0	18.5	59.3	0.0	100.0	2.1	16.4	0.0	36.9	43.9	0.7	100.0	287			
23	脊柱異常とまではいなくても背骨がおかしい子	9.3	25.9	0.0	28.7	36.1	0.0	100.0	8.0	16.7	0.7	43.9	29.3	1.4	100.0	9.3	25.9	0.0	287	9.3	25.9	0.0	28.7	36.1	0.0	100.0	8.0	16.7	0.7	43.9	29.3	1.4	100.0	287			
24	つま先立ち歩きの子	29.6	28.7	0.0	23.1	16.7	1.9	100.0	34.8	30.3	3.8	26.1	3.5	1.4	100.0	29.6	28.7	0.0	287	29.6	28.7	0.0	23.1	16.7	1.9	100.0	34.8	30.3	3.8	26.1	3.5	1.4	100.0	287			
25	つま先立ち歩きの子	58.3	25.9	2.8	5.6	6.5	0.0	100.0	58.3	31.4	3.5	4.5	1.4	0.3	100.0	58.3	25.9	2.8	287	58.3	25.9	2.8	5.6	6.5	0.0	100.0	58.3	31.4	3.5	4.5	1.4	0.3	100.0	287			
26	つま先立ち歩きの子	63	28	3	6	7	2	108	69	30	10	73	10	1	100.0	63	28	3	287	63	28	3	6	7	2	108	69	30	10	73	10	1	100.0	287			
27	まっすぐに走れない子	38.0	39.8	1.9	4.6	14.8	0.9	100.0	28.6	43.6	1.0	19.2	7.0	0.7	100.0	38.0	39.8	1.9	287	38.0	39.8	1.9	4.6	14.8	0.9	100.0	28.6	43.6	1.0	19.2	7.0	0.7	100.0	287			
28	のほり膝で足の裏を使えない子	39.8	19.4	1.9	5.6	31.5	1.9	100.0	23.0	19.9	0.7	4.9	49.5	2.1	100.0	39.8	19.4	1.9	287	39.8	19.4	1.9	5.6	31.5	1.9	100.0	23.0	19.9	0.7	4.9	49.5	2.1	100.0	287			
29	力の入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子	53.7	32.4	1.9	2.8	7.4	1.9	100.0	35.5	37.6	1.4	11.1	11.8	2.4	100.0	53.7	32.4	1.9	287	53.7	32.4	1.9	2.8	7.4	1.9	100.0	35.5	37.6	1.4	11.1	11.8	2.4	100.0	287			
30	動きがぎこちない子	50.9	41.7	0.0	0.0	4.6	5	1	108	39.7	40.1	2.1	10.1	7.0	1.0	100.0	50.9	41.7	0.0	287	50.9	41.7	0.0	0.0	4.6	5	1	108	39.7	40.1	2.1	10.1	7.0	1.0	100.0	287	
31	平熱が36℃未満の子	19.4	36.1	0.9	12.0	31.5	0.0	100.0	13.9	43.9	3.5	27.5	10.5	0.7	100.0	19.4	36.1	0.9	287	19.4	36.1	0.9	12.0	31.5	0.0	100.0	13.9	43.9	3.5	27.5	10.5	0.7	100.0	287			
32	平熱が37℃以上の子	11.1	31.5	1.9	16.7	38.9	0.0	100.0	16.4	54.0	5.2	14.6	9.4	0.3	100.0	11.1	31.5	1.9	287	11.1	31.5	1.9	16.7	38.9	0.0	100.0	16.4	54.0	5.2	14.6	9.4	0.3	100.0	287			
33	手足が冷たい子	35.2	37.0	1.9	8.3	17.6	0.0	100.0	10.8	53.0	1.7	20.9	13.2	0.3	100.0	35.2	37.0	1.9	287	35.2	37.0	1.9	8.3	17.6	0.0	100.0	10.8	53.0	1.7	20.9	13.2	0.3	100.0	287			
34	歯を磨く子	73.1	16.7	2.8	5.6	1.9	2	108	66.6	23.7	1.4	5.9	0.7	1.7	100.0	73.1	16.7	2.8	287	73.1	16.7	2.8	5.6	1.9	2	108	66.6	23.7	1.4	5.9	0.7	1.7	100.0	287			
35	歯を磨く子	38.9	48.1	1.9	3.7	7.4	0.0	100.0	51.9	39.0	3.5	4.5	1.0	0.0	100.0	38.9	48.1	1.9	287	38.9	48.1	1.9	3.7	7.4	0.0	100.0	51.9	39.0	3.5	4.5	1.0	0.0	100.0	287			
36	指吸いをする子	41.7	48.1	1.9	4.6	3.7	0.0	100.0	50.9	38.3	3.8	5.9	1.0	0.0	100.0	41.7	48.1	1.9	287	41.7	48.1	1.9	4.6	3.7	0.0	100.0	50.9	38.3	3.8	5.9	1.0	0.0	100.0	287			
37	爪かみをする子	75.9	19.4	1.9	0.9	1.9	0.0	100.0	44.6	41.8	5.2	6.6	24.4	1.0	100.0	75.9	19.4	1.9	287	75.9	19.4	1.9	0.9	1.9	0.0	100.0	44.6	41.8	5.2	6.6	24.4	1.0	100.0	287			
38	なかなかムツがとれない子	4.5	5.2	2	5	4	0	108	14.6	11.0	11	17	3	0	100.0	4.5	5.2	2	287	4.5	5.2	2	5	4	0	108	14.6	11.0	11	17	3	0	100.0	287			
39	よく腹痛や頭痛を訴える子	50.9	38.0	0.0	3.7	5.2	1.9	100.0	57.8	33.1	1.7	4.9	1.0	3	100.0	50.9	38.0	0.0	287	50.9	38.0	0.0	3.7	5.2	1.9	100.0	57.8	33.1	1.7</								

表3. 全国の幼稚園・保育所の「子どものからだ調査2015」回答結果

番号	項目	幼稚園										保育所					
		%										%					
		1	2	3	4	5	0	合計	1	2	3	4	5	0	合計		
1	朝からあくびをする子	38.5	48.1	2.9	9.6	0.0	1.0	100.0	32.2	51.3	4.5	8.5	1.5	2.0	100.0		
2	保育中、目がトロンとしている子	24.0	43.3	1.0	28.8	1.0	1.9	100.0	20.1	56.8	8.0	11.1	1.5	2.5	100.0		
3	保育中、じっとしていない子	63.5	26.0	2.9	5.8	1.0	1.0	100.0	70.9	23.1	4.5	1.5	0.0	0.0	100.0		
4	絶えず何かをいじっている子	47.1	33.7	1.0	15.4	1.9	1.0	100.0	48.7	33.2	4.0	9.5	1.5	3.0	100.0		
5	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	44.2	33.7	1.0	14.4	3.8	2.9	100.0	48.7	35.2	1.5	10.1	3.5	1.0	100.0		
6	すぐにキレる子	36.5	47.1	1.9	11.5	1.0	1.9	100.0	50.3	34.2	6.5	6.0	1.5	1.5	100.0		
7	自由時間の時などがゴースとして何もしない子	31.7	35.6	6.7	25.0	0.0	1.0	100.0	24.1	53.3	4.0	17.6	0.0	1.0	100.0		
8	あまり汗をかかない子	21.2	41.3	2.9	26.9	6.7	1.0	100.0	19.6	47.7	2.5	22.6	5.5	2.0	100.0		
9	あまり水分をとらない子	22.1	45.2	5.8	21.2	4.8	1.0	100.0	24.1	48.7	4.5	19.1	2.5	1.0	100.0		
10	あまりトイレに行かない子	16.3	53.8	3.8	21.2	4.8	0.0	100.0	11.6	58.3	1.5	26.1	2.0	0.5	100.0		
11	すぐに「疲れた」という子	71.2	21.2	4.8	1.9	0.0	1.0	100.0	67.3	20.1	2.5	8.0	0.5	1.5	100.0		
12	すぐに疲れて歩けなくなる子	49.0	23.1	2.9	21.2	2.9	1.0	100.0	41.2	33.2	2.0	21.1	0.5	2.0	100.0		
13	すぐに床に寝転がる子	62.5	18.3	1.0	16.3	1.0	1.0	100.0	52.8	30.7	4.5	11.1	0.0	1.0	100.0		
14	休み明けに体調不良を訴える子	37.5	42.3	1.0	16.3	1.0	1.9	100.0	42.7	37.2	5.0	11.6	2.5	1.0	100.0		
15	朝、なかなか起きられない子	35.6	34.6	3.8	2.9	21.2	1.9	100.0	47.7	36.7	6.0	1.5	7.5	0.5	100.0		
16	夜、なかなか眠れない子	23.1	26.0	2.9	2.9	45.2	0.0	100.0	57.3	28.1	2.5	2.0	10.1	0.0	100.0		
17	転んで手が出ない子	50.0	36.5	1.0	9.6	1.0	1.9	100.0	51.8	34.2	5.5	6.5	2.0	0.0	100.0		
18	まばたきが少ない子	5.8	28.8	0.0	29.8	34.6	1.0	100.0	9.5	32.2	2.5	26.6	28.6	0.5	100.0		
19	ボールが目や顔にあたる子	26.9	51.9	1.0	11.5	8.7	0.0	100.0	19.6	47.7	5.0	16.1	10.6	1.0	100.0		
20	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、はおずえをついたりして、ぐにゃぐにゃになる子	73.1	15.4	3.8	6.7	0.0	1.0	100.0	72.4	19.1	4.0	3.0	1.0	0.5	100.0		
21	「気をつけ」の姿勢の時、腹が前に出っぺっている子	23.1	37.5	2.9	28.8	7.7	0.0	100.0	14.6	47.2	2.0	20.1	14.6	1.5	100.0		
22	猫背（円背）の子	28.8	40.4	2.9	23.1	3.8	1.0	100.0	29.6	43.2	3.0	15.1	7.5	1.5	100.0		
23	まっすぐな姿勢をした時、肩や肩甲骨の左右の高さや出っぺり具合が対称的でない子	10.6	26.0	0.0	34.6	27.9	1.0	100.0	10.1	29.1	1.0	30.2	28.1	1.5	100.0		
24	肩や肩甲骨の左右の大きさに違いがある子	1.0	15.4	0.0	45.2	36.5	1.9	100.0	3.5	20.6	0.0	39.7	34.7	1.5	100.0		
25	脊柱異常とまではいかなくても背骨がおかしい子	12.5	19.2	0.0	49.0	19.2	0.0	100.0	6.0	24.6	0.5	43.7	24.6	0.5	100.0		
26	つま先立ち歩きの子	32.7	32.7	1.9	28.8	3.8	0.0	100.0	25.6	40.7	5.5	22.6	2.5	3.0	100.0		
27	つまずいてよく転ぶ子	53.8	36.5	1.0	6.7	1.9	0.0	100.0	51.8	38.7	3.0	4.0	2.0	0.5	100.0		
28	まっすぐに走れない子	26.0	45.2	1.9	25.0	1.9	0.0	100.0	22.6	44.7	4.0	18.6	7.0	3.0	100.0		
29	のりより膝で足の裏を擦る子	35.6	28.8	1.0	5.8	28.8	0.0	100.0	34.2	25.6	0.0	7.5	28.6	4.0	100.0		
30	力が入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子	35.6	40.4	1.9	13.5	6.7	1.9	100.0	33.2	41.7	2.5	10.6	10.6	1.5	100.0		
31	動きがこたない子	49.0	33.7	1.9	9.6	3.8	1.9	100.0	38.2	39.7	2.0	13.1	5.0	2.0	100.0		
32	平熱が36℃未満の子	23.1	36.5	2.9	16.3	20.2	1.0	100.0	27.1	41.7	2.5	22.6	6.0	0.0	100.0		
33	平熱が37℃以上の子	2.9	38.5	5.8	30.8	20.2	1.9	100.0	10.1	51.8	7.5	22.6	7.5	0.5	100.0		
34	手足が冷たい子	29.8	42.3	1.9	9.6	15.4	1.0	100.0	31.2	47.2	4.5	9.0	8.0	0.0	100.0		
35	奇声を発する子	46.2	32.7	3.8	16.3	1.0	0.0	100.0	47.2	36.2	2.5	13.1	1.0	0.0	100.0		
36	指吸いをする子	15.4	62.5	9.6	11.5	0.0	1.0	100.0	28.1	60.3	6.0	4.5	0.5	0.5	100.0		
37	爪かみをする子	26.9	57.7	6.7	6.7	0.0	1.9	100.0	27.1	52.8	9.5	8.0	1.5	1.0	100.0		
38	なかなかオムツがとれない子	69.2	14.4	2.9	12.5	0.0	1.0	100.0	46.7	29.6	6.0	13.6	1.5	2.5	100.0		
39	よく腹痛や頭痛を訴える子	26.0	53.8	1.9	16.3	1.9	0.0	100.0	25.1	43.7	3.5	23.6	2.5	1.5	100.0		
40	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	49.0	40.4	3.8	1.9	4.8	0.0	100.0	64.8	29.1	2.5	3.5	0.0	0.0	100.0		
41	突然嘔吐してもケロッとしている子	14.4	31.7	0.0	39.4	12.5	1.9	100.0	11.1	38.2	2.0	35.7	12.1	1.0	100.0		
42	口呼吸をしている子	45.2	31.7	1.0	9.6	10.6	1.9	100.0	39.2	35.2	4.5	10.1	9.5	1.5	100.0		
43	自分の症状を説明できない子	34.6	51.0	1.0	6.7	4.8	1.9	100.0	28.1	52.3	4.0	5.5	7.0	3.0	100.0		
44	首筋や肩がこっている子	2.9	15.4	0.0	22.1	58.7	1.0	100.0	4.0	21.1	1.0	25.6	45.7	2.5	100.0		
45	発音の仕方が気になる子	63.5	32.7	1.9	1.0	1.0	0.0	100.0	49.2	38.2	2.0	5.5	3.5	1.5	100.0		
46	歯並びの悪い子	19.2	50.0	9.6	15.4	5.8	0.0	100.0	30.2	49.7	4.5	8.5	5.0	2.0	100.0		
47	歯ぐきの色のおかしい子	1.9	26.0	1.9	49.0	21.2	0.0	100.0	2.0	36.7	1.0	40.2	17.6	2.5	100.0		
48	体が硬い子	59.6	34.6	2.9	1.0	1.9	0.0	100.0	45.7	46.2	2.0	2.5	3.0	0.5	100.0		
49	極端に肥満の子	9.6	35.6	8.7	43.3	1.9	1.0	100.0	8.5	42.2	7.5	40.7	0.5	0.5	100.0		
50	極端に痩身の子	12.5	34.6	3.8	44.2	3.8	1.0	100.0	5.5	46.2	4.5	41.2	2.0	0.5	100.0		
51	鼻血が出やすい子	21.2	56.7	3.8	15.4	0.0	2.9	100.0	21.6	55.3	3.0	17.6	2.5	0.0	100.0		
52	アレルギー性疾患の子	75.0	24.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0	75.4	21.1	2.0	1.0	0.0	0.5	100.0		
53	皮膚がかさかさの子	53.8	40.4	1.9	1.9	1.0	1.0	100.0	71.9	23.6	3.5	1.0	0.0	0.0	100.0		
54	ぜんそくの子	50.0	40.4	2.9	4.8	1.9	0.0	100.0	45.7	43.7	2.5	6.5	1.5	0.0	100.0		
55	ちょっとしたことで骨折する子	21.2	26.0	0.0	41.3	11.5	0.0	100.0	13.1	32.2	2.0	47.2	5.5	0.0	100.0		
56	骨折しても痛みを訴えない子	5.8	13.5	1.0	57.7	22.1	0.0	100.0	3.5	18.6	0.5	57.3	18.1	2.0	100.0		
57	不可解な怪我をする子	22.1	24.0	1.0	45.2	6.7	1.0	100.0	23.1	27.1	0.5	38.7	10.6	0.0	100.0		
58	自閉傾向の子	69.2	17.3	0.0	10.6	2.9	0.0	100.0	56.8	25.1	3.0	11.6	3.5	0.0	100.0		

※「子どもの“からだのおかしさ”に関する保育・教育現場の実感：「子どものからだの調査2015」の結果を基に」（野井真吾ら，日本体育大学紀要，46号(1)，2016より）



表4. 「最近増えている」という実感：ワースト20 &lt;幼稚園&gt;

八 戸 市			全 国		
1	発音の仕方が気になる子	82.4	1	アレルギー性疾患の子	75.0
2	保育中、じっとしていない子	80.6	2	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	73.1
3	自閉傾向の子	77.8	3	すぐに「疲れた」という子	71.2
4	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	76.9	4	自閉傾向の子	69.2
5	すぐに「疲れた」という子	75.9	5	なかなかオムツがとれない子	69.2
6	なかなかオムツがとれない子	75.9	6	発音の仕方が気になる子	63.5
7	アレルギー性疾患の子	75.9	7	保育中、じっとしていない子	63.5
8	奇声を発する子	73.1	8	すぐに床に寝転がる子	62.5
9	すぐに床に寝転がる子	63.9	9	体が硬い子	59.6
10	皮膚がかさかさの子	63.9	10	皮膚がかさかさの子	53.8
11	転んで手が出ない子	63.0	11	つまずいてよく転ぶ子	53.8
12	つまずいてよく転ぶ子	58.3	12	ぜんそくの子	50.0
13	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	54.6	13	転んで手が出ない子	50.0
14	絶えず何かをいじっている子	53.7	14	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	49.0
15	力が入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子	53.7	15	動きがぎこちない子	49.0
16	すぐにキレル子	52.8	16	すぐに疲れて歩けなくなる子	49.0
17	動きがぎこちない子	50.9	17	絶えず何かをいじっている子	47.1
18	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	50.9	18	奇声を発する子	46.2
19	ぜんそくの子	50.9	19	口呼吸をしている子	45.2
20	体が硬い子	50.0	20	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	44.2

表5. 「最近増えている」という実感：ワースト20 &lt;保育所&gt;

八 戸 市			全 国		
1	保育中、じっとしていない子	85.0	1	アレルギー性疾患の子	75.4
2	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	76.3	2	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	72.4
3	自閉傾向の子	74.6	3	皮膚がかさかさの子	71.9
4	すぐに「疲れた」という子	69.7	4	保育中、じっとしていない子	70.9
5	皮膚がかさかさの子	69.3	5	すぐに「疲れた」という子	67.3
6	発音の仕方が気になる子	68.3	6	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	64.8
7	アレルギー性疾患の子	67.2	7	夜、なかなか眠れない子	57.3
8	奇声を発する子	66.6	8	自閉傾向の子	56.8
9	すぐにキレル子	65.2	9	すぐに床に寝転がる子	52.8
10	すぐに床に寝転がる子	61.3	10	転んで手が出ない子	51.8
11	絶えず何かをいじっている子	60.6	11	つまずいてよく転ぶ子	51.8
12	夜、なかなか眠れない子	59.2	12	すぐにキレル子	50.3
13	つまずいてよく転ぶ子	58.9	13	発音の仕方が気になる子	49.2
14	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	57.8	14	絶えず何かをいじっている子	48.7
15	転んで手が出ない子	53.7	15	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	48.7
16	指吸いをする子	51.9	16	朝、なかなか起きられない子	47.7
17	朝からあくびをする子	51.2	17	奇声を発する子	47.2
18	爪かみをする子	50.9	18	なかなかオムツがとれない子	46.7
19	朝、なかなか起きられない子	48.4	19	体が硬い子	45.7
20	すぐに疲れて歩けなくなる子	47.7	20	ぜんそくの子	45.7



国実感調査2015ではそれぞれ6位、7位であった。「発音が気になる子」については、市内幼稚園で82.4%が最近増えていると実感していると回答しており、市内保育所(68.3%)や全国実感調査2015（幼稚園63.5%、保育所49.2%）に比べて14.1～33.2%高かった。

「自閉傾向にある子」も、市内幼稚園で77.8%、市内保育所で74.6%が最近ふえていると実感しており、全国実感調査2015（幼稚園69.2%、保育所56.8%）に比べると高かった。

「すぐに『疲れた』という子」が最近増えている実感をもっている割合も、市内幼稚園75.9%、市内保育所で69.7%と、全国実感調査2015（幼稚園71.2%、保育所67.3%）よりも高い割合であった。

「なかなかオムツがとれない子」は、市内保育所ではワースト20項目には入っていないが、全国実感調査2015と同様に市内幼稚園で高率の傾向（全国幼稚園69.2%、市内幼稚園75.9%）があった。

一方、市内幼稚園のワースト20項目に入っていない「夜、なかなか眠れない子」、「朝からあくびをする子」、「朝、なかなか起きられない子」が、市内保育所ではそれぞれワースト12位(59.2%)、17位(51.2%)、19位(48.4%)の保育者が最近増えているとの実感をもっていた。

次に、回答項目「最近増えている（＝増えている）」を5点、「かわらない（＝増えていないが、存在する）」を4点、「減っている（＝存在するが、減っている）」を3点、「いない（＝存在しない）」を2点、「わからない（＝日頃、意識・認識することはない）」を1点

とし、質問58項目について各回答項目の分布度数を乗じ、回答総数で除した平均点を「実感点数」として求めた。すなわち、5点に近いほど「増えている」あるいは「存在する」ことを表し、1点に近づくほど「減っている」あるいは「存在しない」ことを表し、近年の増減変化を含む「状態」の指標としてとらえた。

表6に「各項目の実感点数」を、表7に「各項目の実感点数：ワースト20」を示した。

市内幼稚園・保育所ともに「保育中、じっとしていない子」が最も実感点数が高く、幼稚園で4.70、保育所で4.84であった。また、「最近増えている」実感（表4、表5）でワースト1位であった「発音が気になる子」（市内幼稚園）、「背中ぐにゃ」（市内保育所）は実感点数では2位であったが、それぞれ4.69、4.63と高いものであった。

「最近増えている」実感での回答率が高く、実感点数でも高い事象項目は、すでに相当数存在しているが、現在も増え（続け）ている可能性を示唆していると考えられる。

「最近増えている」実感では市内幼稚園・保育所ともに3位であった「自閉傾向の子」は、実感点数ではそれぞれ4.63で7位、4.47で8位と下がっていた。

反対に、「最近増えている」実感では市内幼稚園で7位であった「アレルギー性疾患の子」は実感点数4.68で3位に上がっている。また、「最近増えている」実感では市内保育所で8位の「奇声を発する子」は実感点数4.52で4位であった。

「最近増えている」実感ワースト20にある項目のうち、市内幼稚園では「周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子」、「ぜんそくの

表6. 各項目の実感点数

項 目		幼稚園	保育所	項 目		幼稚園	保育所
1	朝からあくびをする子	4.31	4.36	30	力が入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子	4.25	3.76
2	保育中、目がトロンとしている子	4.00	4.13	31	動きがぎこちない子	4.37	3.96
3	保育中、じっとしていない子	4.70	4.84	32	平熱が36℃未満の子	3.00	3.24
4	絶えず何かをいじっている子	4.33	4.44	33	平熱が37℃以上の子	2.59	3.53
5	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	4.21	4.14	34	手足が冷たい子	3.64	3.27
6	すぐにキレル子	4.24	4.49	35	奇声を発する子	4.54	4.52
7	自由時間の時などボーッとして何もしない子	3.92	3.85	36	指吸いをする子	4.07	4.36
8	あまり汗をかかない子	3.64	3.34	37	爪かみをする子	4.19	4.32
9	あまり水分をとらない子	3.84	3.38	38	なかなかオムツがとれない子	4.67	4.23
10	あまりトイレに行かない子	3.90	3.38	39	よく腹痛や頭痛を訴える子	4.29	3.84
11	すぐに「疲れた」という子	4.65	4.46	40	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	4.27	4.44
12	すぐに疲れて歩けなくなる子	4.10	4.06	41	突然嘔吐してもケロッとしている子	3.24	3.11
13	すぐに床に寝転がる子	4.43	4.39	42	口呼吸をしている子	3.78	3.98
14	休み明けに体調不良を訴える子	4.26	3.95	43	自分の症状を説明できない子	4.19	3.97
15	朝、なかなか起きられない子	3.60	3.99	44	首筋や肩がこっている子	1.92	1.79
16	夜、なかなか眠れない子	3.47	4.09	45	発音の仕方が気になる子	4.69	4.52
17	転んで手が出ない子	4.30	4.33	46	歯並びの悪い子	3.65	3.72
18	まばたきがにぶい子	2.56	2.45	47	歯ぐきの色のおかしい子	2.34	2.37
19	ボールが目や顔にあたる子	3.75	3.48	48	体が硬い子	4.08	4.19
20	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	4.64	4.63	49	極端に肥満の子	3.51	3.60
21	「気をつけ」の姿勢の時、腹が前に出っぱっている子	3.54	3.41	50	極端に痩身の子	3.36	3.44
22	猫背（円背）の子	3.88	3.81	51	鼻血が出やすい子	4.03	4.10
23	まっすぐな姿勢をした時、肩や肩甲骨の左右の高さや出っぱり具合が対称的でない子	2.42	2.37	52	アレルギー性疾患の子	4.68	4.49
24	肩や肩甲骨の左右の大きさに違いがある子	1.88	1.95	53	皮膚がカサカサの子	4.49	4.58
25	脊柱異常とまではいかななくても背筋がおかしい子	2.44	2.29	54	ぜんそくの子	4.17	4.09
26	つま先立ち歩きの子	3.32	3.68	55	ちょっとしたことで骨折する子	3.08	2.73
27	つまずいてよく転ぶ子	4.25	4.42	56	骨折しても痛みを訴えない子	2.22	2.08
28	まっすぐに走れない子	3.82	3.68	57	不可解な怪我をする子	3.36	3.00
29	のぼり棒で足の裏を使えない子	3.31	2.61	58	自閉傾向の子	4.63	4.47

子」、「体が硬い子」が実感点数では21位以下となり、「朝からあくびをする子」、「よく腹痛や頭痛を訴える子」、「休み明けに体調不良を訴える子」がワースト20に入った。保育所では、「朝、なかなか起きられない子」、「す

ぐに疲れて歩けなくなる子」、「夜なかなか寝られない子」が抜け、「なかなかオムツがとれない子」、「体が硬い子」、「周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子」が実感点数ではワースト20に入った。

表 7. 各項目の実感点数：ワースト 20

幼 稚 園			保 育 所		
項 目	点数		項 目	点数	
1	保育中、じっとしていない子	4.70	1	保育中、じっとしていない子	4.84
2	発音の仕方が気になる子	4.69	2	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	4.63
3	アレルギー性疾患の子	4.68	3	皮膚がかさかさの子	4.58
4	なかなかオムツがとれない子	4.67	4	奇声を発する子	4.52
5	すぐに「疲れた」という子	4.65	5	発音の仕方が気になる子	4.52
6	椅子に座っている時、背もたれによりかかったり、ほおずえをついかりして、ぐにゃぐにゃになる子	4.64	6	アレルギー性疾患の子	4.49
7	自閉傾向の子	4.63	7	すぐにキレル子	4.49
8	奇声を発する子	4.54	8	自閉傾向の子	4.47
9	皮膚がかさかさの子	4.49	9	すぐに「疲れた」という子	4.46
10	すぐに床に寝転がる子	4.43	10	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	4.44
11	動きがぎこちない子	4.37	11	絶えず何かをいじっている子	4.44
12	絶えず何かをいじっている子	4.33	12	つまずいてよく転ぶ子	4.42
13	朝からあくびをする子	4.31	13	すぐに床に寝転がる子	4.39
14	転んで手が出ない子	4.30	14	朝からあくびをする子	4.36
15	よく腹痛や頭痛を訴える子	4.29	15	指吸いをする子	4.36
16	食べ物をあまり噛まずに飲み込んでしまう子	4.27	16	転んで手が出ない子	4.33
17	休み明けに体調不良を訴える子	4.26	17	爪かみをする子	4.32
18	つまずいてよく転ぶ子	4.25	18	なかなかオムツがとれない子	4.23
19	力が入りすぎて、ちょうどよい力で動作ができない子	4.25	19	体が硬い子	4.19
20	すぐにキレル子	4.24	20	周りの刺激（音、光、においなど）に過敏な子	4.14

## ま と め

(1) 幼稚園で増えている事象、保育所で増えている事象、共通して増えている事象があった。幼稚園に通う子ども、保育所に通う子どもそれぞれの生活環境の差異により生じる事象と、社会、産業、経済、地域、家庭など広範にわたる子育て環境の変化により共通して増えている事象があることが示唆された。

(2) 「最近、増えている」実感、実感点数ともワースト 20 に上がる項目はほぼ一致しており、その特徴として

- ① 免疫機能に何らかのアンバランスが生じている子（「アレルギー性疾患の子」、

「皮膚がかさかさの子」）、

- ② 日常的に興奮状態にある子（「保育中、じっとしていない子」、「奇声をあげる子」、「たえず何かをいじっている子」、「すぐにキレル子」等、

- ③ 年齢の相応しい体力や動きが身につけていない子（「すぐに、疲れたという子」、「背中ぐにゃ」、「すぐに床に寝転がる子」、「転んで手が出ない子」、「つまずいてよく転ぶ子」、「体が硬い子」等）、

- ④ 睡眠リズムが整っていない子（「朝からあくびをする子」、「夜なかなか寝ら

れない子」等)が増えている、あるいは多くいることが示唆された。

(3) 「発音が気になる子」がワースト20

の上位にあがったことは、筆者らの予想外のことであった。具体的にどのような様子のことを指して回答したのか、聞き取り調査の必要があると考える。

## 謝

本研究は、平成29年度八戸学院大学短期大学部後援会特別研究助成を受けたものです。ここに記し、深謝の意を表します。

また、ご多忙の中、本研究の趣旨を理解し、

## 辞

快くアンケートの回答に協力して下さった八戸市内の幼稚園、保育所の先生方に敬意を表するとともに感謝申し上げます。

## 参 考 文 献

- 1) 子どものからだと心・連絡会議：子どものからだと心 白書2015、(2015)。
- 2) 子どものからだと心・連絡会議：こどものからだと心 白書2016、(2016)。
- 3) 阿部茂明、野井真吾、中島綾子、下里彩香、鹿野晶子、七戸藍、正木健雄：子どもの“からだのおかしさ”に関する保育・教育現場の実感—「子どものからだの調査2010」の結果を基に一、日本体育大学紀要、41(1)、65-85、(2011)。
- 4) 野井真吾、阿部茂明、鹿野晶子、野田耕、中島綾子、下里彩香、松本稜子、張巧鳳、斉建国、唐東輝：子どもの“からだのおかしさ”に関する保育・教育現場の実感：「子どものからだの調査2015」の結果を基に、日本体育大学紀要、46(1)、1-19、(2016)。